

⑤バイオブランの抗がん作用

Swiss albino 雌性マウスの右大腿部に 2.5×10^6 細胞のエールリッヒ腹水癌 (Ehrlich ascites carcinoma: EAC) を接種し、接種後 8 日目から 35 日目まで腫瘍容積を測定しました。

コントロール群はリン酸緩衝生理食塩水 (PBS) を、バイオブラン群は 40 mg/kg のバイオブランを EAC 接種後 8 日目から週 3 回、3 週間腹腔内投与し、投与後の腫瘍容積を測定しました。その結果、EAC 接種 14 日目から、バイオブラン群はコントロール群 (PBS) に比べて有意な腫瘍の増殖抑制が見られました。

また、接種 35 日目の両群の代表的な腫瘍の写真からもバイオブランの腫瘍増殖抑制効果が示唆されました。

バイオブランの in vivo における抗腫瘍効果

